

子どもお仕事参観日 Vol.5 株式会社最上田組

子 ど も  
お 仕 事 参 観 日

『子どもお仕事参観日』とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互い助け合っていこう、と職場の皆さんに再認識してもらう特別な 1 日です。

今回の訪問先はこちら！



株式会社最上田組

(横浜市)

路面や橋などの道路整備や田んぼなどほ場の整備、冬期の除雪作業など生活に欠かせない事業を横浜市黒川地区で行っている会社です。

## 今回の参加者はこちら！

8人のパパ・グランパのお子さん・お孫さん、12人です。

そうたくん（5）  
あおいさん（2）  
あこさん（6）  
かこさん（4）  
りこさん（2）  
えいたくん（9）  
ゆずはさん（7）  
みくさん（8）  
ひなのさん（9）  
みらいさん（5）  
たくみくん（9）  
のぞみさん（7）

『子どもお仕事参観日』  
はじまります！

## 一日社員に任命されました！

クリスマス気分も冷めやらぬ年末の土曜日、株式会社最上田組にパパ・ママやグランパ・グランマと一緒に子どもたちが訪れました。

最上田組では昨年に引き続き、2回目の『子どもお仕事参観日』の開催で、前回は参加してくれた子どもたちもいました。ただ、今回は開催時期と場所が前回と違うため、2回目の参加となる子どもたちも普段は見る機会のない社内の様子に興味津々です！

わくわく顔の子どもたちの前で、初めに最上田社長がごあいさつをしてくれました。

最上田組は今年で設立58年になり、パパやグランパたちの頑張りで今日まで続いてきました。皆が元気だと上手にお仕事ができますが、病気などで具合が悪いと心配でお仕事もうまくいかなるかもしれません。今日はパパやグランパのお仕事をよく見て、心配をかけないように皆も頑張してほしい、という社長のお話に、子どもたちも真剣な表情です。



社長のごあいさつの後に、藤原総務課長から『子どもお仕事参観日』の説明と、一日社員証・ネームプレートが手渡されました。

自分の名前が書かれた社員証をもらって、子どもたちもうれしそうです！



### いろいろなお仕事があるんだね

一日社員に任命された子どもたちに、早速スタッフさんから最上田組で行っているお仕事の説明がありました。

最上田組で行う様々な工事のうち、橋と田んぼの整備に関する工事です。

所々難しい言葉もありましたが、写真をたくさん使った説明に、子どもたちもちゃんとわかってくれたみたいです。



ここで、説明を聞いての感想を子どもたちにも書いてもらいました。

普段パパやグランパがしているお仕事を想像しながら、皆思い思いに筆を走らせていきます。書きたいことがたくさんあって、もう少し時間がほしい！という子どもたちもいました。

皆、ちゃんと書けたかな？

さあ、次はお待ちかね。工事現場の見学です！



### 工事現場を見てみよう！

今日の天候は、曇り空。風が強く、時々雪も混じっています。

そんな中現場の見学は屋外になるため、スタッフさんから小さい子どもたちは社内に残ってもらったほうが良いかも、という声が出ました。

ですが、現場へ行きたい子は外に集まってくださいという藤原課長の声に、全員元気に会社の玄関前に集合しました！

現場は最上田組から少し離れた県道にかかる橋です。

先ほどのスタッフさんからの説明で橋のお話があったので、子どもたちも、あんな風に工事をしているのかな？と思い出していたかもしれませんね。

現場は危険なところもあるのであまり近づけません、実物を見ながらスタッフさんの説明を聞いた子どもたちは、熱心に工事中の橋を見ていました。



橋の見学の後は、パパやグランパがお仕事で使う車への体験乗車の時間です。

用意されていたのは油圧ショベル。なかなか乗る機会のない工事用の車を前にして、子どもたちも大喜び。自分も乗りたい！と大きなショベルカーに駆け寄っていきます。

子どもたちの中には小さい子もいましたが心配はありません。スタッフさんの付き添いで、安全第一で体験することができました。





### 皆で感想を発表しましょう！

工事現場の見学を終えて会社へ戻った後、『子どもお仕事参観日』に参加した皆から感想を発表してもらうことになりました。

子どもたちからは、油圧ショベルの体験乗車が楽しかった！という声が聞かれ、ママやグランマからは、危険な事もある工事で皆の日常生活を支えるお仕事をしていてすごい！という感想がありました。

パパやグランパにとっても自分たちのお仕事を知ってもらう機会となったようです。



最後に最上田組から子どもたちにサプライズプレゼントがありました！  
『子どもお仕事参観日』の開催がちょうどクリスマスの翌日だったため、子どもたちにとっては1日遅れのクリスマスプレゼントになりました。



記念撮影は見学した橋を背景にパチリ！皆の良い思い出となった『子どもお仕事参観日』でした。



### 『子どもお仕事参観日』を終えて

#### ＜パパ・グランパから＞

- 親の仕事を知ってもらう良い機会になりました。
- もう少し暖かい時期に開催できたら良いかもしれません。
- 昨年の参観日の後、子どもからまたあるかと聞かれていました。同僚の子どもたちとはあまり会うことがないため、参観日は良い機会。これからも続けてほしいですね。
- 子どもがまだ小さいので、理解しづらい部分もあったかと思いました。毎年続けてもらうことで、家族や社内の理解が進むのではないかと思います。

#### ＜職場の方から＞

- 子育て中のスタッフの子どもたちと会社で会うことはあまりありませんが、何年生になったなどと話題にのぼることはよくあります。子どもたちの顔を知っていれば、スタッフたちとの会話のタネにもなります。実際、参観日を実施してから会話が多くなったと感じています。開催時期についての要望もあったため、来年度以降の参考としたいですね。スタッフとのコミュニケーションは重要だと考えており、若い人たちにも積極的に話しかけています。これからも働きやすい職場づくりをすすめていきたいです。



株式会社最上田組さん ありがとうございました！

---

秋田県は、仕事と育児・家庭を両立しやすい職場づくりを応援しています！

詳しくは、秋田県企画振興部人口問題対策課まで Tel：018-860-1249

こちらもご覧ください。

○秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブ・アクション  
<http://common3.pref.akita.lg.jp/babywave/>

○ベビーウェーブ・アクション Facebook  
<https://www.facebook.com/babywave>